

令和元年度～令和5年度
文部科学省
研究開発学校

第9回

今後の教育課程、学習指導及び
学習評価の在り方に関する有識者検討会

05 minutes

40 minutes

40分授業午前5時間制
を生かした
創意工夫ある
教育課程の開発

目黒区立中目黒小学校外16校
目黒区教育委員会事務局

研究開発課題

児童の学びの質と生活の質の向上を図るため、学校教育法施行規則第51条の規定によらず、

特例 **1 単位時間を40分** とし、

創意工夫ある教育課程、各教科等の指導方法、適切な授業時数の在り方について研究開発を行う

検証①

1 単位時間を40分としても、指導内容の精選・重点化を図ることで学力を維持・向上できることを示す

検証②

生み出した時間を活用することで、学校独自の創意工夫ある教育課程の編成を一層推進できることを示す

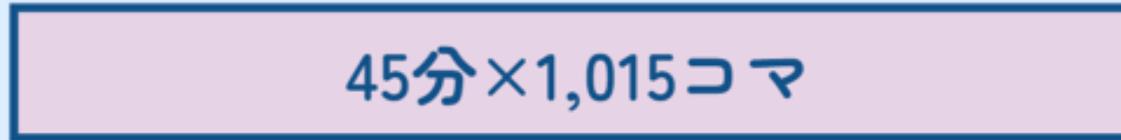


01 目黒区研究開発の概要

目黒区研究開発学校の特例について

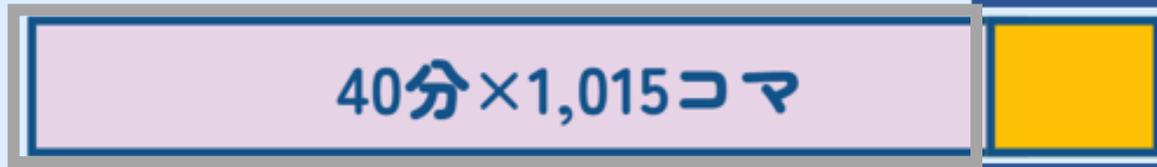
1 単位時間40分 = 1 コマ

通常の学校 (1コマ45分)



※第4、5、6学年の場合

研究開発学校 (1コマ40分)



5分 × 1,015コマ

5,075分

生み出した時間

127コマ

【検証①】

1 単位時間を40分としても、指導内容の精選・重点化を図ることで学力を維持・向上できることを示す

【検証②】

生み出した時間を活用することで、学校独自の創意工夫ある教育課程の編成を一層推進できることを示す

目黒区の研究構想図

学習指導要領の着実な実施

1 単位時間40分
での授業

学習活動の時間の確保のための工夫

- ・ 時間割の工夫
- ・ しくみの工夫
- ・ 環境整備
- ・ 自己調整力を高める取組 等

諸計画の「リデザイン」

- ・ 年間指導計画の見直し
- ・ 単元指導計画の見直し
- ・ 1 単位時間授業の見直し 等

5分間の時間創出

教員の時間の確保
授業改善

児童の資質・能力の向上

創意工夫ある教育活動の実施

生み出した時間の活用

学びの質の向上

- ・ 探究的な活動
- ・ 自学自習
- ・ 学びの基盤づくりの活動
- ・ 表現力を高める活動 等

生活の質の向上

- ・ 多様な他者との関わり合いを深める活動
- ・ 社会力を高める活動
- ・ 地域交流の活動 等

教員のための時間

- ・ OJTの時間として活用
- ・ 学年会の時間として活用
- ・ 教員に裁量のある時間 等

02 生み出した時間の活用

「生み出した時間」の各学校の取組

個別最適な学びの充実

- 自分の興味・関心があることを個人で探究する活動（中目黒小・駒場小）
- 理科や生活科の学習の児童の振り返りから生み出された問題を追究する活動（宮前小）
- デジタルドリル等を活用し、自分の学習状況に適した学習（烏森小・向原小・月光原小等）

学校や地域の特色を生かす

- 肢体不自由特別支援学級の児童や他学年児童との交流活動（油面小）
- 地域貢献活動等、学習力と社会力の向上を図る「サービス・ラーニング」を取り入れた取組（田道小）

標準授業時数にプラスすることなく

学習の素地を高める

- 体験活動の充実を図る取組（下目黒小）
- 表現力や対話力を育成する活動（不動小・上目黒小）
- 学習の素地を高める「コグニッショントレーニング・コーディネーショントレーニング」を取り入れた取組（中根小）
- 児童が体を動かす時間と場所を十分に確保した活動（原町小）

子供たちと向き合う時間

- 支援を必要とする児童の実態把握と支援方法を関係教員間で共有する取組（鷹番小）
- 放課後の個別指導、児童との対話の時間（緑ヶ丘小）
- OJT・教材研究・授業準備（各校）

目黒区の研究開発学校では多様な取組が充実している。

02 生み出した時間の活用

「生み出した時間」の目黒区研究開発学校の取組例（個別最適な学びの充実）

目黒区立中目黒小学校

課題

個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実について研究を進めたい。
（単元内自由進度学習と個人探究の取組の導入）

取組

「生み出した時間①」 教員研修・授業準備等

35コマ

「生み出した時間②」 個人探究・自学自習の取組

25コマ

「生み出した時間①」 教員研修・授業準備等
（例）単元内自由進度学習の準備等

基調講演・中目黒版単元内
自由進度学習の検討

教材研究・教材準備
「学びの手引き」作成



理科「てこのはたらき」学びの手引き	
全体学習	【やってみよう・てこって何？】 【あてて・様々な持ち上げ方をしてみよう。】 <input type="checkbox"/> おもりを持ち上げる。 <input type="checkbox"/> てこについて知る。 <input type="checkbox"/> 疑問を出し合う。 <input type="checkbox"/> 単元最後の全体学習での学習内容を知る。（これから行うマイプラン学習のゴール） <input type="checkbox"/> 理科と社会と合わせた計画書を作成する。
	【てこのはたらき】 【学習問題1】 てこを使って、できるだけ小さい力で重い物を持ち上げるには、どのようにしたらよいか。 A <input type="checkbox"/> 学習問題の把握 <input type="checkbox"/> 予想・仮説（理由） B <input type="checkbox"/> 実験計画（調べたいこと・道具・方法・安全面・条件） <input type="checkbox"/> 実験（調べる・何をどう見るか） <input type="checkbox"/> 結果（まとめる・分かりやすくするために） <input type="checkbox"/> 考察（結果を受けて、実験の振り返り） <input type="checkbox"/> 結論（学習問題に対する答え）
C	【てこが水平につり合うときは、どのようなまきまりがあるのだろうか。】 <input type="checkbox"/> 学習問題の把握 <input type="checkbox"/> 予想・仮説（理由） D <input type="checkbox"/> 実験計画（調べたいこと・道具・方法・安全面・条件） <input type="checkbox"/> 実験（調べる・何をどう見るか） <input type="checkbox"/> 結果（まとめる・分かりやすくするために）



02 生み出した時間の活用

「生み出した時間」の目黒区研究開発学校の取組例（個別最適な学びの充実）

目黒区立中目黒小学校

成果

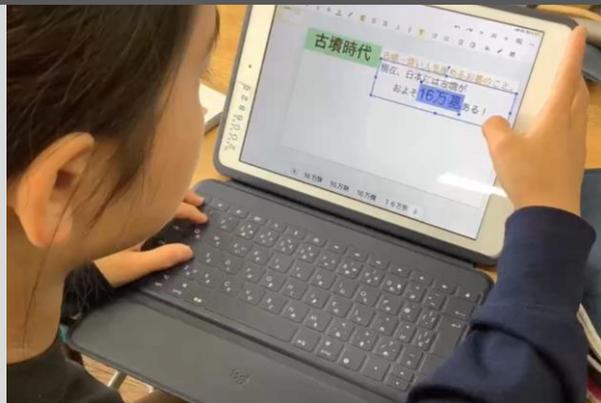
〈単元内自由進度学習の取組の様子（第6学年）〉

理科「てこのはたらき」



2教科同時単元内自由進度学習（全16時間）

社会科「国づくりの歩み」



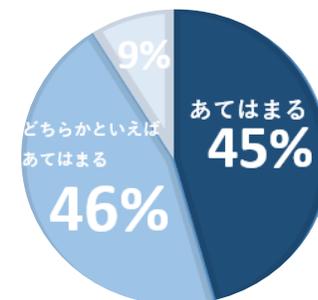
〈教員の働き方と意識調査〉

時間外在校時間（月平均）4月～3月

令和3年度 50:16
令和4年度 44:04 \rightarrow -6:12

令和5年度 教員の意識調査

放課後は、学年会や会議、
研修の時間等に有効活用で
きている。
（教員意識調査 N=27）



02 生み出した時間の活用

「生み出した時間」の目黒区研究開発学校の取組例（個別最適な学びの充実）

取組

目黒区立中目黒小学校

「生み出した時間②」個人探究・自学自習の取組

〈週時程の位置付け〉

月	火	水	木	金
21	22	23	24	25
給食				
清掃	昼休み	清掃	昼休み	昼休み
	26		28	マイタイム
	27		29	

マイタイム 金曜日の6時間目

週時程上、校内共通の時間に位置付けることで、全校体制で児童の活動場所の安全管理や学びの支援が可能

〈個人探究の活動とテーマ例〉



粘土でホッキョクグマ作成



和室で百人一首

学習系	<ul style="list-style-type: none"> ・SDGsを調べる ・四字熟語を調べる ・雨のでき方を調べる ・バッタの育ち方を調べる
もの作り系	<ul style="list-style-type: none"> ・アクセサリを作る ・折り紙で飛行機を作って飛ぶ距離を測る
生活実践系	<ul style="list-style-type: none"> ・料理が上手な人の特徴を調べる ・ミシンでポーチを作る
体育・運動系	<ul style="list-style-type: none"> ・速く走るコツを追究する ・ダンスを覚える ・ボールを遠くに投げる方法を追究する
芸術系	<ul style="list-style-type: none"> ・オリジナルソングをつくる。 ・琴の演奏をする

〈自学自習の活動〉



02 生み出した時間の活用

「生み出した時間」の目黒区研究開発学校の取組例（個別最適な学びの充実）

目黒区立中目黒小学校

成果

個人探究、自学自習の取組を設定

〈令和5年度全国学力・学習状況調査結果から〉

〈児童の声〉

授業で学んだことを、ほかの学習で生かしていますか

目黒区立
中目黒小学校

50.0%

全国平均

39.0%

5年生までに受けた授業では各教科などで学んだことを生かしながら自分の考えをまとめる活動を行っていましたか。

目黒区立
中目黒小学校

51.3%

全国平均

28.3%

あてはまる ややあてはまる あまりあてはまらない あてはまらない

- 失敗してもよいことを知り、失敗から学ぶことができた。
- 友達の個性を知ることができた。
- 様々なことに興味・関心をもつようになった。

〈教員の声〉

- 40分の授業でも児童が「自律」して学ぶ力を発揮する姿が見られようになった。
- 学校行事や生活面でも自ら考え行動して、振り返り、改善する児童の姿が増えた。
- 「伴走者」としてのよりよい在り方が学べた。

02 生み出した時間の活用

「生み出した時間」の目黒区研究開発学校の取組例（学校や地域の特色を生かす）

目黒区立油面小学校

課題

肢体不自由特別支援学級と通常の学級の児童、他学年の児童同士の交流を充実させたい。

取組

「生み出した時間」多様な他者と関わり合いを深める活動の充実 **55コマ**

〈週時程の位置づけ〉

		月	火	水	木	金
5校時	11:50~12:30	21	22	23	24	25
給食	12:30~13:15	給食・歯磨き				
清掃	13:15~13:30	清掃	下校準備		清掃	
昼休み	13:30~13:45	昼休み			昼休み	
学習準備	13:45~13:50	準備			準備	
関わりを深める時間	13:50~14:10			下校		
6校時	14:15~14:55	26	27		28	29
帰りの会	14:55~15:05					
最終下校	15:45					

〈関わりを深める時間の様子〉



- 通常の学級と特別支援学級が集会等で関わりをもてるように、午後に「関わりを深める時間」を設定
- 関わりを深める時間（緑色）は特別支援学級と合同

- 「関わりを深める時間」に行う児童集会には、特別支援学級の児童も一緒に参加し、交流を図っている。
- 日常的な交流も実施。（各学年）

02 生み出した時間の活用

「生み出した時間」の目黒区研究開発学校の取組例（学校や地域の特色を生かす）

目黒区立油面小学校

多様な他者と関わり合いを深める活動の充実

成果

〈令和5年度全国学力・学習状況調査結果から〉

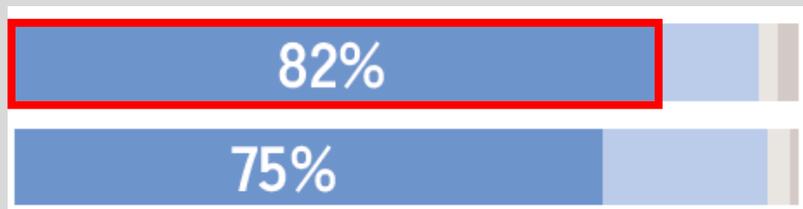
人が困っているときは、進んで助けていますか？

目黒区立
油面小学校
全国平均



人の役に立つ人間になりたいと思いますか？

目黒区立
油面小学校
全国平均



あてはまる ややあてはまる あまりあてはまらない あてはまらない

〈児童の変容〉



- ・ 肢体不自由特別支援学級に休み時間に遊びに行く通常の学級の児童が増加した。
- ・ 交流及び共同学習の活動が円滑に取り組めるようになった。

02 生み出した時間の活用

「生み出した時間」の目黒区研究開発学校の取組例（子供たちと向き合う時間）

目黒区立中根小学校

課題

放課後に「教員のための時間」を多く設定し、授業準備等の時間を充実させる

取組

「生み出した時間」教員の心のゆとりづくり 約**73**コマ

※第4～6年の生み出した時間から学校裁量の時間を引いた数から平均を算出

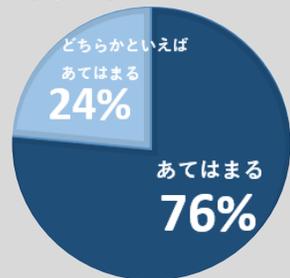


- ・OJTや教員が打ち合わせをする時間
- ・児童と教員が相談・対話する時間
- ・教材研究、教材準備する時間

〈令和5年度 教員の意識調査〉

成果

放課後は教材研究の時間、有効活用できている。



放課後は学年会や会議、研修の時間等、有効活用できている。



〈時間外在校等時間〉

月別の時間外在校等時間（平均）

令和3年度	35:28
令和4年度	31:26
令和5年度（4～10月）	26:53

02 生み出した時間の活用

「生み出した時間」の目黒区研究開発学校の取組例（学習の素地を高める）

目黒区立中根小学校

課題

学習の素地づくりとして姿勢保持、視覚機能と認知機能の向上を図る

取組

「生み出した時間」学習の素地を高める活動 約**12**コマ



- ・月に2回実施
（20分程度）
- ・オンラインで配信
（各教室で実施）
- ・特別支援学級の教員
が協力

〈主な活動〉

ビジョントレーニング

目の追従性・跳躍性を高める学習／目と身体の協応性を高める学習

コグニッショントレーニング

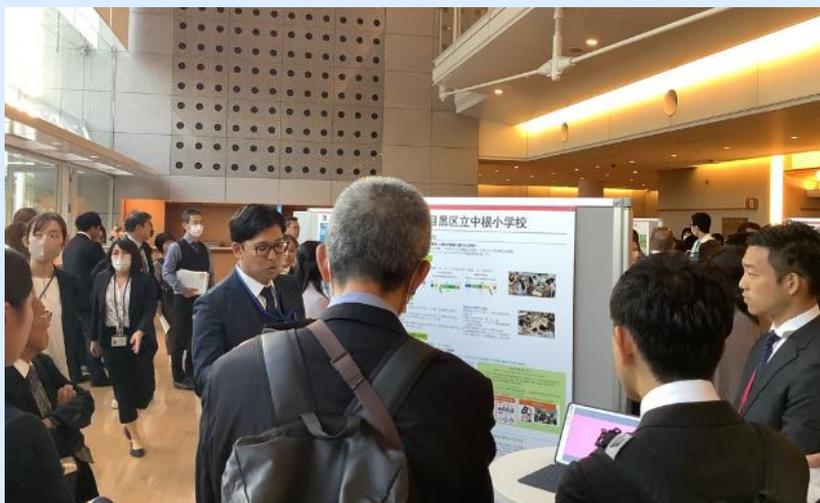
記憶力・言語理解力向上の学習／推論・判断能力向上の学習

等

02 生み出した時間の活用

学校独自の創意工夫ある教育課程を編成することができる要因②

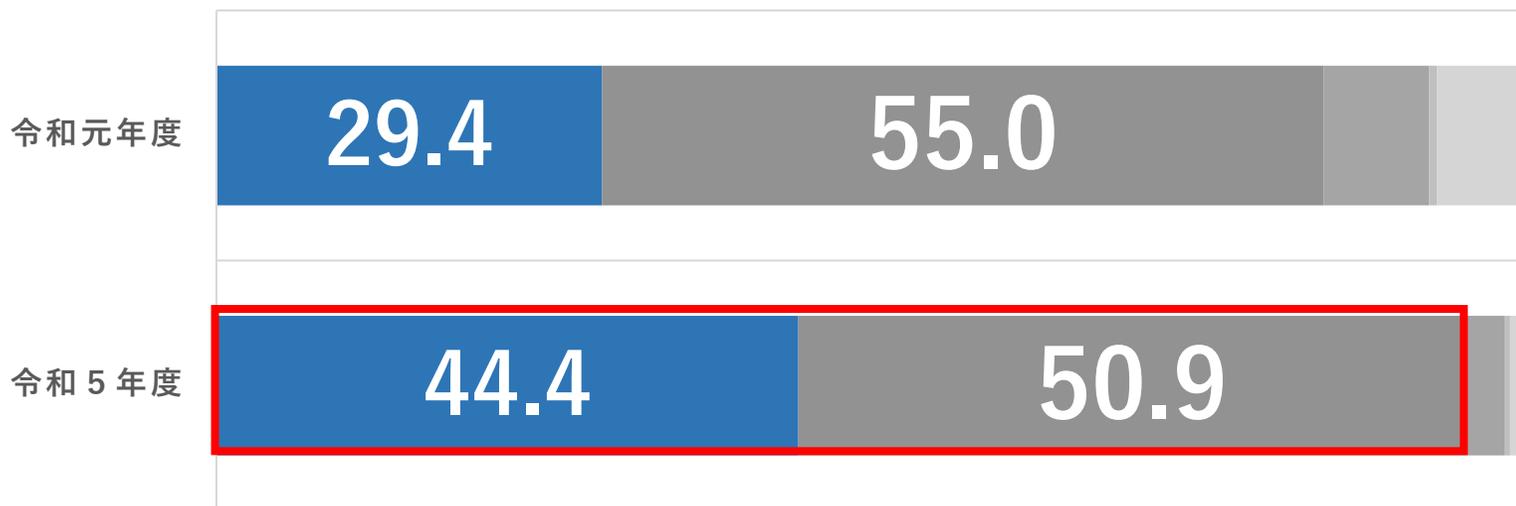
〈研究発表 ポスターセッション〉



〈目黒区研究開発学校教員対象調査〉

自校独自の特色ある教育課程の編成ができている

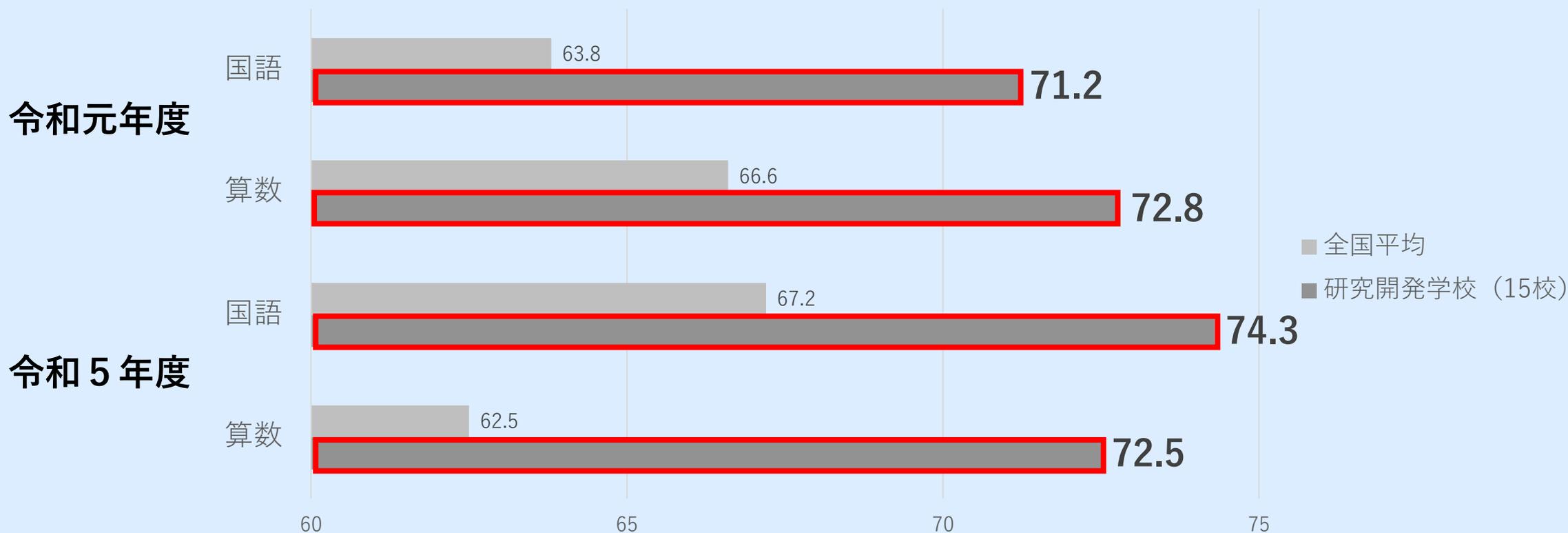
■ あてはまる ■ どちらかといえばあてはまる ■ どちらかといえばあてはまらない ■ あてはまらない ■ わからない



研究開発学校の教員は、自校の特色ある教育活動の意義や教育課程に対して、理解が深まっている。

03 1単位時間40分授業の実施

全国学力・学習状況調査から（学力）

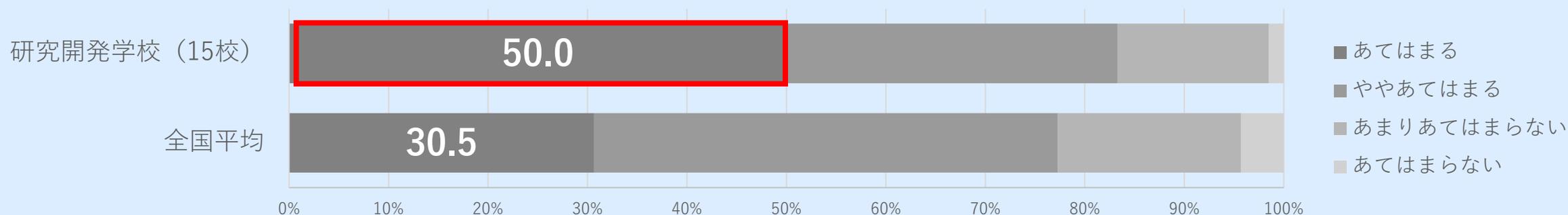


全国学力・学習状況調査（各教科正答率）
5年間で同等程度以上の学力を維持

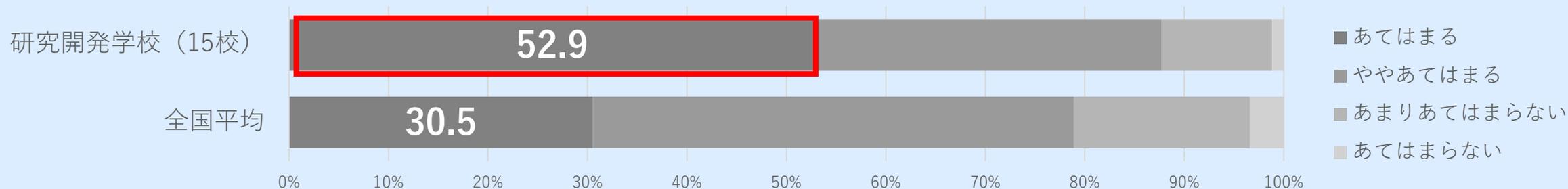
03 1単位時間40分授業の実施

全国学力・学習状況調査から（学びへの意識）

学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか？



5年生までに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか。

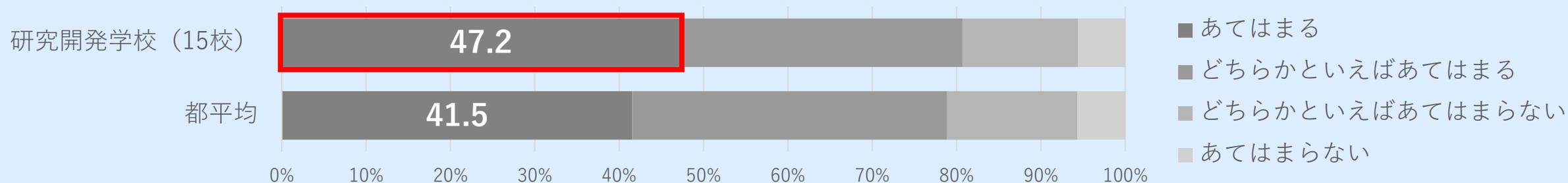


自分の学習状況について振り返り、次の学習につなげる
自己調整等が全国平均より高い水準

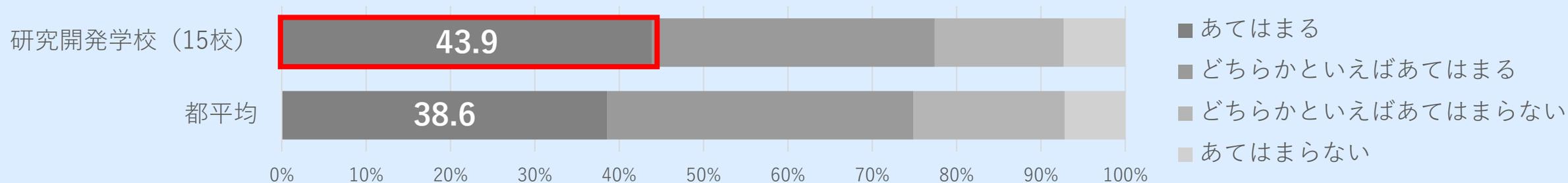
03 1単位時間40分授業の実施

令和5年度東京都児童・生徒の学力向上を図るための調査（意識調査）から

授業では、他の人と考えを交流しながら
課題を解決する活動を行っていると思いますか？



授業では、自分が理解したことや考えたことを
他の人や先生に説明する時間があると思いますか？



授業に主体的・対話的で深い学びが設定されているかについて、都平均よりも肯定的評価が高い

学力・学習への意欲が維持できた要因①

各学校による40分授業デザインの研究

特定の教科に着目

- ・国語科（駒場小, 不動小, 中根小, 上目黒小）
- ・算数科（月光原小）・社会科（油面小）
- ・理科（向原小）
- ・体育科（原町小）

教科等横断的な力に着目

- ・比較、関連付けの力の育成（宮前小）
- ・自律して学ぶ力の育成（中目黒小）

ICTの活用に着目

ICTを活用した授業作り（烏森小）

授業スタンダードの設定

目黒区立烏森小学校

「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実のため、ICTを効果的に活用した取組を研究



<p>個別最適な学び</p>	<p>児童の活動を教師が把握する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・机間指導だけでなく、より効率よく児童一人一人に指導・支援を行う。 	<p>児童が自分に合った学習を進める</p> <ul style="list-style-type: none"> ・デジタルドリルを活用する。 ・思考ツール等を活用しながら、考えを整理したり、友達への資料を作成したりする。
<p>協働的な学び</p>	<p>互いの活動を参照する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童の成果物の共有を図る。 ・協働学習支援ツール等でお互いの考えをリアルタイムで共有する。 	<p>協働で編集する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループの意見をリアルタイムで集約する。 ・協働学習支援ツールの機能を活用し、協働的な展開の充実を図る。

学力・学習への意欲が維持できた要因②

学校間の情報交換（40分授業デザインのポイントの共有）

学校間の情報交換

①各教科WG部会

目黒区研究開発学校から各教科の専門性の高い教員を集めての部会を設定

指導資料の作成

- 年間指導計画
 - 単元指導計画
 - 授業デザインのポイント
- ※有識者による指導・助言

②研究開発学校の日

目黒区研究開発学校から各教科の専門性の高い教員を集めての部会を設定

情報交換の場の設定

- 40分授業の授業公開
- 40分授業のポイントについて意見交換
- 模範授業とポイントの共有

③巡回訪問

指導主事・専門員による学校訪問・授業観察及び指導助言

授業観察・指導助言

- 研究開発学校の各教員の40分授業の授業観察と指導・助言
- 前期と後期で年間2回実施

目黒区研究開発学校 推進委員会

目黒区研究開発学校校長・
目黒区教育委員会事務局
(指導課長・統括指導主事・指導主事)

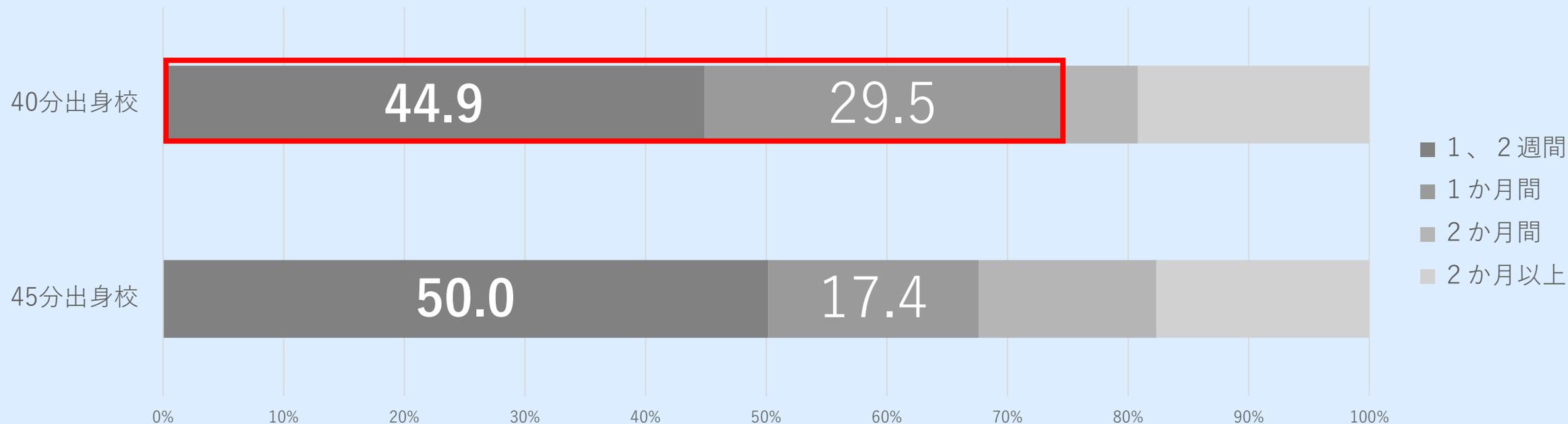
- 推進委員会による取組の検討・決定
- 教育委員会事務局によるサポート

各学校による40分授業デザインの研究の深化

03 1単位時間40分授業の実施

研究開発を行う中で明らかになってきたこと【中学校への接続について】

中学校の50分授業には入学後いつ慣れましたか？



目黒区立中学校の第1学年を対象に実施したアンケート調査 (N=115)

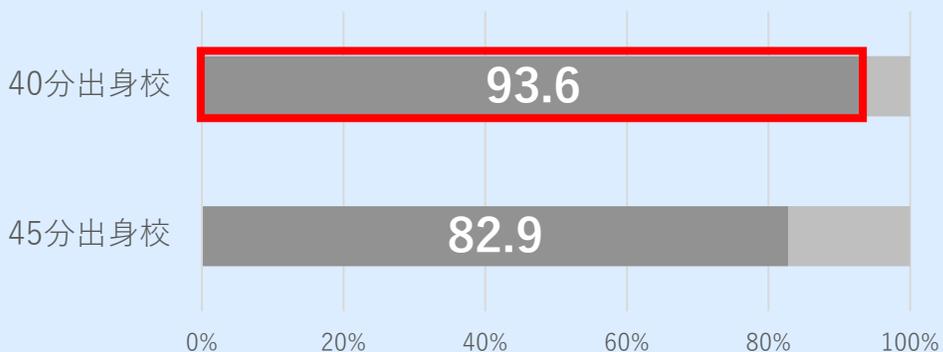
中学校の50分授業への慣れに差はない

03 1単位時間40分授業の実施

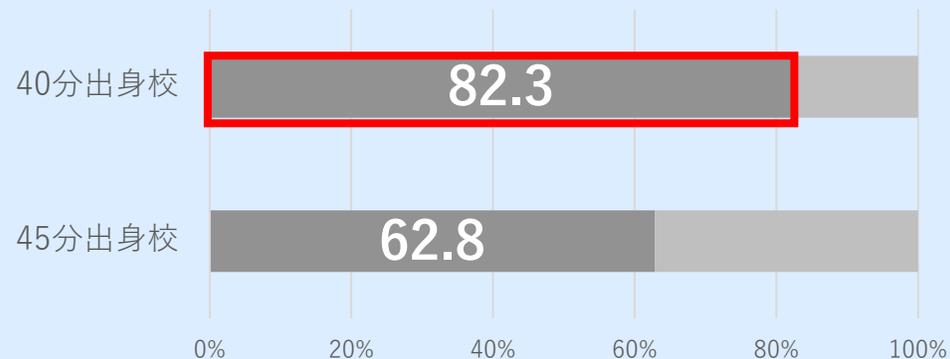
研究開発を行う中で明らかになってきたこと【中学校への接続について】

■ はい ■ いいえ

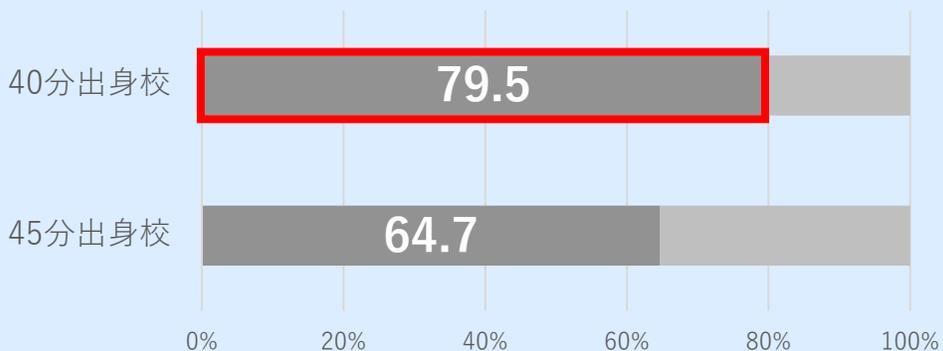
時間を守って行動している。



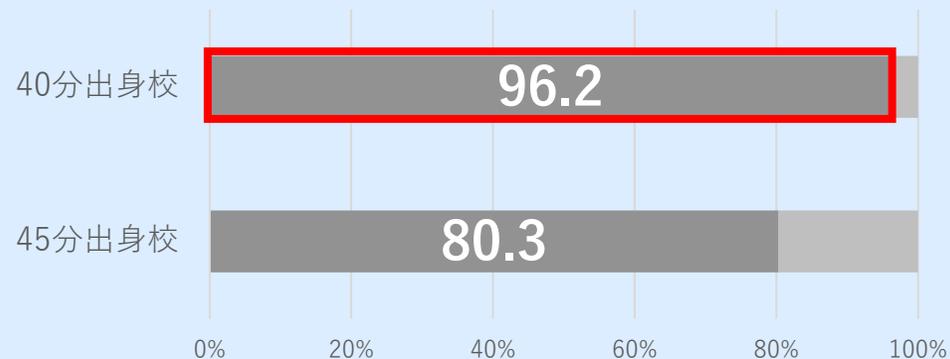
学習のめあてを意識して取り組んでいる。



自分に合った学び方を分かっている。



他者と話し合いながら学習に取り組んでいる。



40分授業で身に付けた「学び方」が、中学校でも生かされている

令和元年度～5年度 研究開発学校

児童の学びの質と生活の質の向上を図るため、学校教育法施行規則第51条の規定によらず、

特例 **1 単位時間を40分** とし、

創意工夫ある教育課程、各教科等の指導方法、適切な授業時数の在り方について研究開発を行う

今後、さらに取り組む内容

生み出した時間を活用しての
個別最適な学びの充実

自己選択学習
の推進

生み出した時間の中学校での活用

一部区立中学校における
1 単位時間45分の導入

他地区での検証

他地区小学校と
連携して研究

令和元年度～令和5年度
文部科学省
研究開発学校

第9回

今後の教育課程、学習指導及び
学習評価の在り方に関する有識者検討会

05 minutes

40 minutes

40分授業午前5時間制
を生かした
創意工夫ある
教育課程の開発

目黒区立中目黒小学校外16校
目黒区教育委員会事務局